

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

平成30年1月12日

協議会名:北広島市地域公共交通活性化協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路線バスに関する現況調査</li> <li>・市民のニーズ把握</li> <li>・北広島市地域公共交通網形成計画(案)のとりまとめ</li> <li>・協議会開催</li> </ul> <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内公共交通に関する基礎的データを整理するとともに、市内を走行する全便を対象にOD調査を実施し、利用実態(利用者数、利用目的など)を把握することができた。</li> <li>・市民へのアンケート調査により、利用者のニーズ(利用したい時間帯、目的地、バスサービスに関する満足度など)を把握することができた。</li> <li>・路線バスの現況調査や市民のニーズ調査などの結果を踏まえ、持続可能な公共交通体系の構築に向けた問題点や課題を整理し、当市において望ましい公共交通網のあり方についての基本方針をとりまとめた。</li> <li>・地域公共交通活性化協議会及び公共交通に関する課題を検討するため2つの専門部会を設置し、会議を開催した。(協議会1回、専門部会(北広島団地線・利用促進検討部会5回、地区間交通・交通空白地域検討部会4回)</li> </ul> <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度中に、基本方針に基づく具体的施策を専門部会で検討したのち、協議会において協議を行い、地域公共交通網形成計画(案)をとりまとめる。</li> <li>・4月以降、パブリックコメントの実施、議会への報告を経て、6月に地域公共交通網形成計画として最終的にとりまとめる。</li> </ul>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された</p>	<p>北広島市の特性や現状及び市民ニーズ調査等から得られた公共交通の問題点・課題を踏まえ、「社会情勢の変化への対応」、「北広島団地地区における利便性の高い運行形態の構築」、「地区間移動の支援」、「交通空白・不便地域における交通体系」を考慮した基本理念と関連する具体的な基本方針を設定し、基本方針に係る施策を実行していくことが重要と考える。</p> <p>【基本理念】 地区の特性に応じた生活交通を確保し、北広島市民が安心して暮らせる生活環境を支える持続可能な公共交通網の構築</p> <p>【基本方針①】 北広島団地地区における生活交通を支援する新たな運行形態の構築</p> <p>【基本方針②】 市民ニーズに即した市内の地区間を結ぶ公共交通網の充実</p> <p>【基本方針③】 交通空白・不便地域における新たな交通体系の導入</p> <p>【基本方針④】 公共交通を利用しやすい環境づくり</p>